

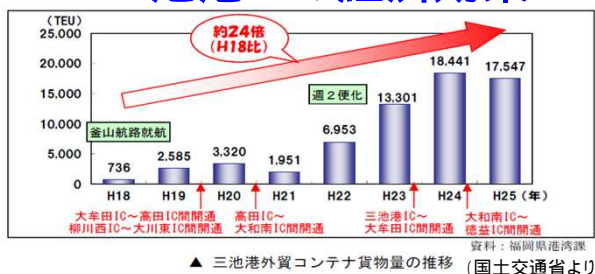
有明海沿岸道路 (Ⅱ期)

～ 未知の力を秘めた工業地帯 ～

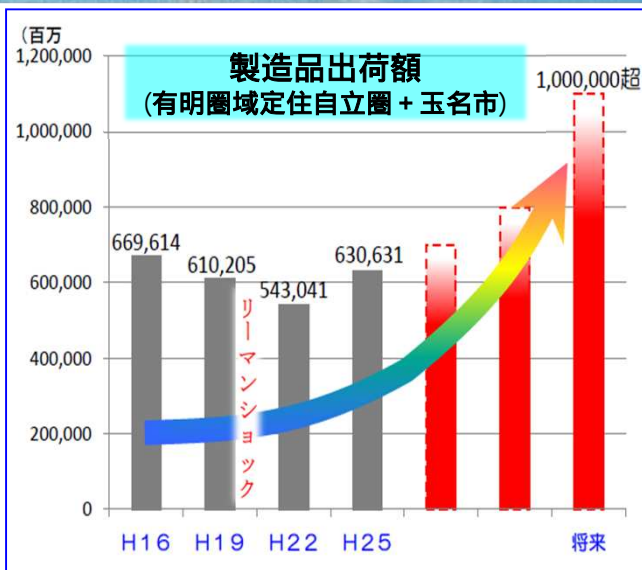


有明海沿岸道路の ストック効果

既に通している福岡県内の事例
三池港への経済効果



三池港のコンテナ貨物量が、
平成18年度比で約24倍に増加!!



求める整備

有明海沿岸
道路(Ⅱ期)
の整備

得られる効果

物流の活性化
物流コストの削減
資材・機材の
安定的な供給

将来的な効果

製造出荷額
の増加
(ストック効果)

圏域で1兆円越

長洲町には造船やサッシの製造に関連する多くの企業が立地しており、その企業の潜在能力は高く、有明海沿岸道路(Ⅱ期)の整備により、ますます能力が高まることが期待される。

(長洲町役場より)

「近年、受注が増え、従業員を徐々に増やしています。」
「将来に明るい兆しがあるため、設備投資を検討しています。」
「インターが近いと、物流コストの削減や資材・機材等安定的に供給出来て助かります。」

(長洲工業団地で働く人の声)